

2023年3月期
第3四半期 決算説明資料〔IFRS〕
 (2022年4月 – 2022年12月)

株式会社 LIXIL
 2023年1月31日

Copyright © LIXIL Corporation. All rights reserved.

2016年3月期よりIFRSに移行しています
各段階利益の名称の違いは以下の通りです

日本基準	IFRS（当社財務報告）
	継続事業
売上高	売上収益
売上原価	売上原価
売上総利益	売上総利益
販管費	販管費
営業利益	事業利益（CE）
営業外収益・費用	その他収益・費用
経常利益	営業利益
特別損益	金融収益・費用
	持分法投資損益
税引前利益	税引前利益
	継続事業からの当期利益
	非継続事業
	非継続事業からの当期利益
当期利益	当期利益
非支配持分に帰属する当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益
親会社の株主に帰属する当期利益	非支配持分に帰属する当期利益

IFRS基準の「**事業利益（CE）**」は日本基準の「**営業利益**」に相当

本日のポイント

- 2023年3月期 3Q累計実績は前年同期比、増収減益
- 円安や資材・部品価格の高騰の影響は残るも、価格改定浸透により直近3カ月の収益性は当初計画に沿って改善
 - 欧州サプライチェーン問題の影響残るも、年度末までに解消を見込む
 - アジア太平洋地域は引き続き堅調、米国・中国の状況は要注視

2023年3月期 3Q累計業績の総括と今後の見通し

- 10-11月実施の国内の価格改定⁽¹⁾は順調に進捗。4Q以降も引き続き収益性の改善を見込む。本年4月に再改定を予定⁽²⁾
- 海外事業（欧州）における出荷後ろ倒れにより、コモディティ価格等の原価下落の本格的な効果発現は、3月半ばからとなる見込み

LIXIL (1) 2022年6月23日公表 プレスリリース「建材・設備機器のメーカー希望小売価格の一部改定について」

(2) 2022年12月6日公表 プレスリリース「建材・設備機器のメーカー希望小売価格の一部改定について」

2

2023年3月期 第3四半期 実績

LWT・LHTともに3Qにおいて収益性改善

	(億円)	22/3期 3Q累計 実績	23/3期実績			
			1Q実績	2Q実績	3Q実績	3Q累計
連結合計	売上収益	10,744	3,603	3,724	3,912	11,238
	事業利益	618	70	-8	148	210
	(%)	5.7%	1.9%	-	3.8%	1.9%
LWT	売上収益	6,472	2,210	2,251	2,371	6,832
	事業利益	645	132	74	153	360
	(%)	10.0%	6.0%	3.3%	6.5%	5.3%
LHT	売上収益	4,414	1,430	1,502	1,610	4,543
	事業利益	305	31	29	95	155
	(%)	6.9%	2.2%	1.9%	5.9%	3.4%
全社/ 連結調整	売上収益	-142	-37	-30	-70	-137
	事業利益	-333	-94	-111	-100	-305

2023年3月期 第3四半期 実績 (2022/1-2022/12業績推移)

3Qは価格改定により収益性回復。

海外事業については、需要減退懸念あるものの、4Q以降で原価改善を見込む

2022年1-12月
事業利益の推移 (全社)



LIXIL

4

事業環境における懸念と対応

■ 懸念

1. 欧米中日における需要の減退
2. 中小仕入先からの調達価格の上昇、及び、潜在的な廃業の可能性
3. ロシア・ウクライナ問題の長期化
4. 中国の経済活動の再開、及び、景気回復によるコモディティ価格の再上昇

■ 対応

1. 差別化された商品
 - ・ 「レビア」⁽¹⁾ (23/3期4Q発売) 等の環境商品の強化
 - ・ シャワー関連商品の強化 (Basco社の買収⁽²⁾・「KINUAMI U」)
2. 差別化された原材料
 - ・ 黄銅の亜鉛化
 - ・ R70/R100などのリサイクルアルミ商品の投入⁽³⁾
3. サプライチェーンの再編
 - ・ 地域間の仕入状況の再編
 - ・ ハックダウンや後工程の現地化
 - ・ 中近東・インドの強化
4. 米国・中国におけるビジネスモデル変革の一層の推進

LIXIL

(1) ニュースリリース <https://newsroom.lixil.com/ja/2022101802>

(2) 事業・ESG関連トピックス p.26「ウォーター事業における海外事業の成長促進」をご参照

(3) 事業・ESG関連トピックス p.26「脱炭素・資源循環型社会への貢献」をご参照

5

2023年3月期 第3四半期 決算ハイライト

前年同期比で増収減益

■ 売上収益 11,238億円、前年同期比 5%増

- 3Q3ヵ月：国内 +1%、海外 +9%（為替影響除く、-2.9%）
- 3Q9ヵ月：国内 +1%、海外 +11%（為替影響除く、-0.7%）

■ 事業利益 210億円、前年同期比 408億円減

- 3Q3ヵ月：国内 -32億円、海外 -76億円、連結調整/他 +12億円
- 3Q9ヵ月：国内 -201億円、海外 -235億円、連結調整/他 +28億円

■ 最終四半期利益⁽¹⁾ 110億円、前年同期比 305億円減

- 事業利益の減少を主因として減益

LIXIL (1) 最終四半期利益=親会社の所有者に帰属する四半期利益

6

2023年3月期 第3四半期 連結業績結果

(億円)	第3四半期 9ヵ月				第3四半期 3ヵ月		
	22/3期	23/3期	前年同期比	%	23/3期	前年同期比	%
売上収益	10,744	11,238	+494	+4.6%	3,912	+130	+3.4%
売上総利益	3,734	3,525	-209	-5.6%	1,232	-60	-4.6%
(%)	34.8%	31.4%	-3.4pt	-	31.5%	-2.7pt	-
販管費	3,116	3,315	+198	+6.4%	1,084	+36	+3.5%
事業利益 ⁽¹⁾	618	210	-408	-66.0%	148	-96	-39.4%
(%)	5.7%	1.9%	-3.9pt	-	3.8%	-2.7pt	-
非継続事業を含む 最終四半期利益 ⁽²⁾	415	110	-305	-73.4%	73	-85	-53.7%
EPS (円)	142.79	38.24	-104.55	-73.2%	25.46	-28.87	-53.1%
EBITDA ⁽³⁾	1,222	825	-396	-32.4%	361	-86	-19.3%
(%)	11.4%	7.3%	-4.0pt	-	9.2%	-2.6pt	-

- 事業利益率：前年同期比3.9pt悪化。（23/3期 2Q（単）比は4.0pt改善）
- 売上総利益率：前年同期比3.4pt悪化。（23/3期 2Q（単）比は1.2pt改善）
- 販管費：販売活動量の増加及び物流費の上昇により、前年同期比+198億円（日本+17億円、海外+81億円、為替換算影響+100億円）。販管費率は、海外における人件費、物流費の上昇を主因に0.5pt悪化

LIXIL (1) 日本基準の「営業利益」に相当
(2) 親会社の所有者に帰属する四半期利益

(3) EBITDA=事業利益+減価償却費

7

2023年3月期 第3四半期 業績概況（新報告セグメント）

全事業増収なるも、円安や資材・部品価格の高騰の影響が残り、減益

新報告 セグメント	(億円)	第3四半期 9か月					第3四半期 3か月				
		22/3期 ⁽¹⁾	23/3期	前年同期比		23/3期	前年同期比				
				セグメント 変更による 増減 ⁽²⁾	セグメント 変更を除く 増減		セグメント 変更による 増減 ⁽²⁾	セグメント 変更を除く 増減			
LWT	売上収益	6,472	6,832	+360			2,371	+104			
	事業利益	645	360	-285			153	-84			
LHT	売上収益	4,414	4,543	+129	+48	+81	1,610	+40	+8	+31	
	事業利益	305	155	-151	+11	-162	95	-24	+8	-32	
全社/ 連結調整	売上収益	-142	-137	+5	-8	+13	-70	-14	-2	-12	
	事業利益	-333	-305	+28	+0	+28	-100	+12	+0	+11	
合計	売上収益	10,744	11,238	+494			3,912	+130			
	事業利益	618	210	-408			148	-96			

為替影響⁽³⁾：

3Q9か月：売上収益 +424億円、事業利益 +40億円

3Q3か月：売上収益 +145億円、事業利益 +12億円

LIXIL

(1) 22/3期 通期・四半期実績については、2022年7月29日公表の「報告セグメントの変更に関するお知らせ」をご参照

(2) 4報告セグメントから2報告セグメントに変更したことに伴う連結調整額を含む

(3) 在外子会社からの損益の為替換算影響額

8

ご参考：2023年3月期 第3四半期 業績概況（旧報告セグメント）

旧報告セグメントによる3Q（累計・3か月）業績は以下のとおり

旧報告セグメント	(億円)	第3四半期 9か月			第3四半期 3か月	
		22/3期 実績	23/3期 実績	前年同期比	23/3期 実績	前年同期比
LWT	売上収益	6,472	6,832	+360	2,371	+104
	事業利益	645	360	-285	153	-84
LHT	売上収益	3,544	3,625	+81	1,278	+31
	事業利益	291	129	-162	76	-32
LBT	売上収益	657	716	+59	263	+12
	事業利益	20	13	-6	15	+6
住宅・サービス事業等 (H&S)	売上収益	227	208	-19	71	-6
	事業利益	-5	12	+18	4	+2
全社/連結調整	売上収益	-156	-143	+13	-72	-12
	事業利益	-332	-305	+28	-100	+11
合計	売上収益	10,744	11,238	+494	3,912	+130
	事業利益	618	210	-408	148	-96

為替影響⁽¹⁾：

3Q9か月：売上収益 +424億円、事業利益 +40億円

3Q3か月：売上収益 +145億円、事業利益 +12億円

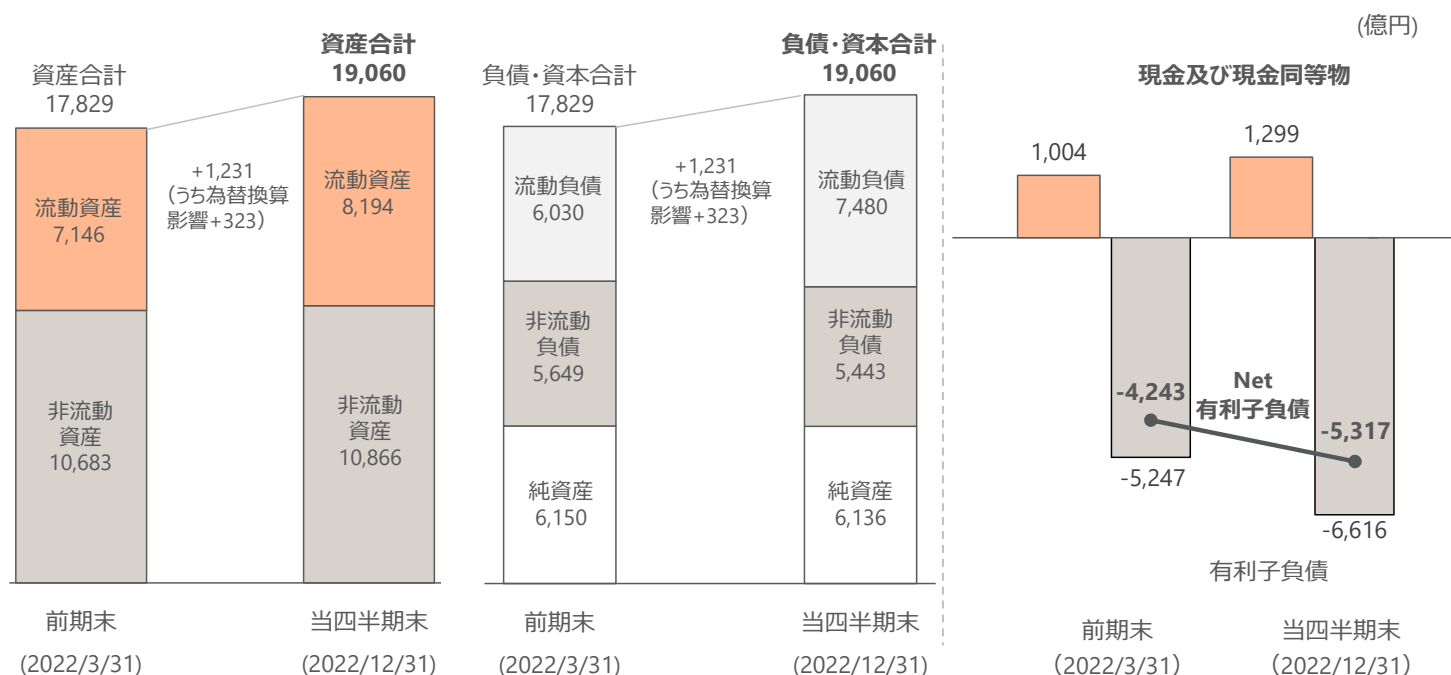
LIXIL

(1) 在外子会社からの損益の為替換算影響額

9

連結財政状態

有利子負債は、主に「パートナーシップ構築宣言」に基づく支払期日短縮に関する取り組みの推進⁽¹⁾を目的とした2Qにおける資金調達により増加。自己資本比率は、32.1%



LIXIL

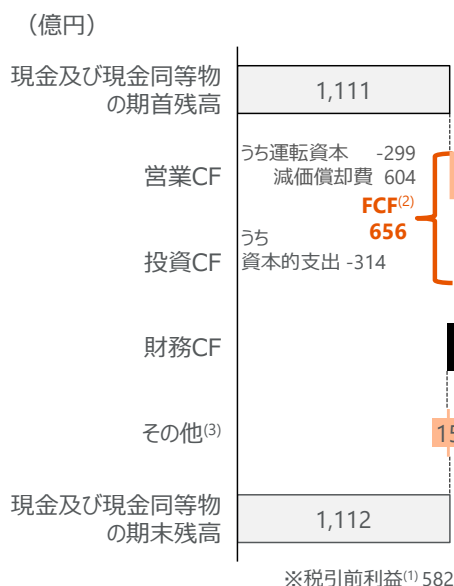
(1) 23/3期 第2四半期決算説明資料 p.33 事業・ESG関連トピックス「サプライチェーンにおける責任ある調達と製品の安定供給を推進」をご参照

10

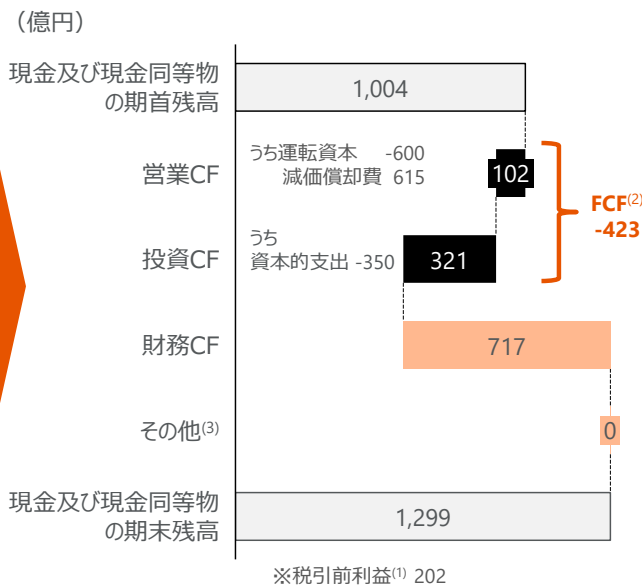
キャッシュフローの状況及び現金残高

フリーキャッシュフローは、サプライチェーンの寸断への対応としての在庫水準の引き上げ、税引前四半期利益の減少等により前年同期比で1,079億円減少

22/3期 第3四半期⁽¹⁾



23/3期 第3四半期⁽¹⁾



LIXIL

(1) 非継続事業を含む
(2) フリーキャッシュフロー (FCF) = 営業CF+投資CF で計算

(3) 「その他」= 為替換算影響額

11

セグメント別決算の概要



ウォーターテクノロジー事業 (LWT)



ハウジングテクノロジー事業 (LHT)

12

ウォーターテクノロジー事業 (LWT)

日本事業・海外事業ともに、増収減益。直前四半期比で収益性改善

	(億円)	23/3期 第3四半期 実績	前年同期比		23/3期 通期修正予想 (10/31公表)
			増減	%	
日本	売上収益	3,155	+31	+1.0%	4,350
	事業利益	224	-46	-16.9%	305
	%	7.1%	-1.5pt	-	7.0%
海外 ⁽¹⁾	売上収益	3,677	+329	+9.8%	5,320
	事業利益	137	-239	-63.7%	275
	%	3.7%	-7.5pt	-	5.2%
LWT合計	売上収益	6,832	+360	+5.6%	9,670
	事業利益	360	-285	-44.2%	580
	%	5.3%	-4.7pt	-	6.0%

売上収益

- **日本**：価格改定、及び、快適性の向上を目的としたリフォーム売上好調により増収
- **海外⁽¹⁾**：米国と中国、欧州一部地域における需要の軟化影響を受け、現地通貨ベースでは減収。円貨では円安影響により、増収
- **海外売上比率**：前年同期比2.1pt増の53.8%

事業利益

- **日本**：価格改定、及び、中高級価格帯・リフォーム商品売上好調も、資材価格の上昇加速により前年同期比、減益
- **海外⁽¹⁾**：販売数量の減少、並びに、物流費・エネルギー価格を含むコスト上昇により、前年同期比、減益
- **海外事業利益比率**：前年同期比20.4pt減の37.9%

LIXIL (1) 為替影響を除く：売上収益 -93億円、-3%。事業利益 -74%

13

ウォーターテクノロジー事業 (LWT) 海外地域別売上収益

地域別：マネジментベース LWT海外合計：制度会計ベース ⁽¹⁾ (億円)	23/3期 第3四半期 実績	前年同期比 現地通貨 ベース	23/3期 通期修正予想 (10/31公表)	前年同期比 現地通貨 ベース
アメリカ	1,138	-7%		+1%
欧州、中東、アフリカ地域	1,419	0%		+9%
中国	404	-16%		+1%
アジア太平洋地域	429	+17%		+10%
連結調整・他	288			
LWT海外	3,677	+10%	5,320	+19%

■ アメリカ

金利上昇による需要軟化、顧客の在庫調整の継続により現地通貨ベースで減収。円貨では増収

- ✓ 新築市場における需要軟化、顧客の在庫調整による発注量減少により、現地通貨ベースで減収
- ✓ 引き続きリフォーム及び直売比率の向上に注力し、利益体質の強化を図る

■ 中国

ゼロコロナ政策解除も3Qまでに経済活動は回復せず現地通貨ベースで減収。円貨では増収

- ✓ GROHEが寄与し、ブランドミックスの良化継続

■ 欧州、中東、アフリカ地域

欧州一部地域における需要軟化、並びに、サプライチェーン制約の解消途上により、3Qでは現地通貨ベース前年同期並み、円貨では増収

- ✓ 中東地域における販売拡大が収益性改善に寄与
- ✓ サプライチェーン制約の解消に向けて着実に進捗年度末に向けて、引き続き未出荷分の解消を図る

■ アジア太平洋地域

経済活動の回復及び小売り伸長により増収

- ✓ ベトナム・インド・タイが堅調、増収を牽引
- ✓ 全販売チャネルにおいて計画を上回る売上伸長を継続

LIXIL (1) 制度連結会計 為替レート： 23/3期 3Q実績1USD=135.40円、1EUR=140.42円
マネジментベース為替レート： 23/3期 1USD=115.0円、1EUR=131.1円

14

ハウジングテクノロジー事業 (LHT)

海外事業の好調・国内リフォーム需要増加により増収なるも、急激な為替変動と資材価格上昇影響により減益。下期価格改定により、直前四半期比で収益性改善

	(億円)	23/3期 第3四半期 実績	前年同期比		23/3期 通期修正予想 (10/31公表)
			増減	%	
日本	売上収益	4,341	+59	+1.4%	5,850
	事業利益	148	-155	-51.2%	310
	%	3.4%	-3.7pt	-	5.3%
海外	売上収益	202	+70	+53.2%	220
	事業利益	7	+5	+231.7%	5
	%	3.4%	+1.8pt	-	2.3%
LHT合計 ⁽¹⁾	売上収益	4,543	+129	+2.9%	6,070
	事業利益	155	-151	-49.3%	315
	%	3.4%	-3.5pt	-	5.2%

売上収益

- 価格改定、及び住宅性能・快適性の向上を目的としたリフォーム需要の増加により、前年同期比増収

事業利益

- 資材価格の上昇と急激な円安の進行によるコスト増により、前年同期比では減益なるも、10月以降の価格改定とリフォーム向け高性能サッシ販売の好調が利益率向上に寄与
- 価格改定効果の更なる発現と固定費の削減により利益率の改善を図る

LIXIL (1) 2023年3月期第3四半期実績 (旧セグメント) LHT 売上収益 3,625億円、事業利益 129億円、事業利益率 3.6%
LBT 売上収益 716億円、事業利益 13億円、事業利益率 1.8%
H&S 売上収益 208億円、事業利益 12億円、事業利益率 5.9%

15

▶ (ご参考) データ集

16

▶ 商品・サービス別売上状況

住宅性能・快適性の向上を目的とした商品需要、及び、中高級品価格帯を中心として好調に推移

セグメント	主要商品名	(億円)				(%)						
		22/3期 通期実績	22/3期 3Q実績	23/3期 3Q実績	前年 同期比 (%)	前年同期比				23/3期		
						22/3期				1Q	2Q	3Q
LWT	衛生機器**	1,047	771	795	+3.1%	+0.9	-3.9	-0.1	+0.2	+0.4	+6.7	+2.1
	バスルーム	859	661	668	+1.0%	+10.7	-2.9	-3.3	-8.2	-2.4	+4.0	+1.3
	洗面化粧台**	391	291	290	-0.4%	+13.7	+6.6	+2.9	+0.6	+1.8	-1.0	-1.7
	キッチン	1,019	778	766	-1.5%	+9.5	+4.8	+1.8	-7.5	+0.3	-2.5	-2.1
	タイル	328	245	239	-2.6%	-1.6	+0.2	+0.6	-2.2	-4.2	-1.2	-2.5
LHT	住宅サッシ	1,642	1,263	1,247	-1.3%	-2.0	-4.3	-6.6	-3.9	-1.2	-2.1	-0.5
	エクステリア	1,014	775	787	+1.6%	+3.1	+1.2	+0.7	+3.0	+0.0	+3.2	+1.8
	インテリア建材	623	465	480	+3.2%	-3.1	+0.5	-0.7	+2.4	+1.4	+7.8	+0.7
	その他LHT	409	305	332	+8.8%	-36.5	-32.9	-30.3	+14.7	+17.0	+8.1	+2.8
	ビルサッシ ⁽¹⁾	893	657	716	+9.0%	-15.4	-9.4	+2.3	+4.6	+9.3	+13.3	+5.0
	住宅・サービス事業 ⁽¹⁾	303	227	208	-8.3%	-36.5	-32.9	-44.7	-21.7	-4.8	-11.9	-7.9
	海外売上 ⁽¹⁾⁽²⁾	4,523	3,480	3,879	+11.5%	+49.6	+6.2	+13.0	+10.0	+11.3	+13.9	+9.3
その他・連結調整等	1,236	826	831	-								
売上合計		14,286	10,744	11,238	+4.6%	+11.4	+0.1	+0.8	+3.3	+4.2	+6.3	+3.4

(ご参考) **「衛生機器」「洗面化粧台」に含まれる水栓金具の売上状況

LWT	水栓金具	247	180	178	-1.3%	+17.9	+13.6	+16.1	+7.5	-0.3	+3.4	-6.1
-----	------	-----	-----	-----	-------	-------	-------	-------	------	------	------	------

LIXIL

(1) ビルサッシ = 旧LBT、住宅・サービス事業 = 旧H&S、海外事業 = 23/3期 1QよりLHTの国内と海外の売上内訳変更を反映
 (2) 海外水まわり事業の商品別売上状況については、p.19参照

17

日本 - 国内リフォーム戦略の進捗：リフォーム向け売上の拡大への注力

リフォーム商材売上構成比1.3pt上昇。住宅性能・快適性の向上を目的としたリフォーム需要は引き続き堅調

(億円)	第3四半期 9か月				第3四半期 3か月	
	22/3期実績 ⁽¹⁾	23/3期実績	増減	前年同期比	23/3期実績	前年同期比
リフォーム商材売上	2,374	2,494	+120	+5%	898	+6%
LWT-J				+4%		+7%
LHT				+6%		+6%
ビル事業除く				+5%		+7%
ビル事業				+13%		-1%
リフォーム売上構成比	40%	41%	+1.3pt		42%	+2.0pt

セグメント別リフォーム売上構成比

リフォーム加盟店の推移

	22/3期 3Q	23/3期 3Q	増減
LWT	47%	49%	+1.6pt
LHT	34%	35%	+1.1pt
国内・計	40%	41%	+1.3pt

店	21年 3月	22年 3月	22年 12月
LIXILリフォームショップ (FC)	540	536	537
LIXILリフォームネット (ボランティア)	11,373	11,264	11,230
リクシルPATTOリフォームサービスショップ	3,817	3,804	3,827

LIXIL (1) 同一基準に基づく比較を可能とするため、前年同期のリフォーム売上高を遡及修正

18

海外 - ウォーター事業における海外事業の成長促進の進捗

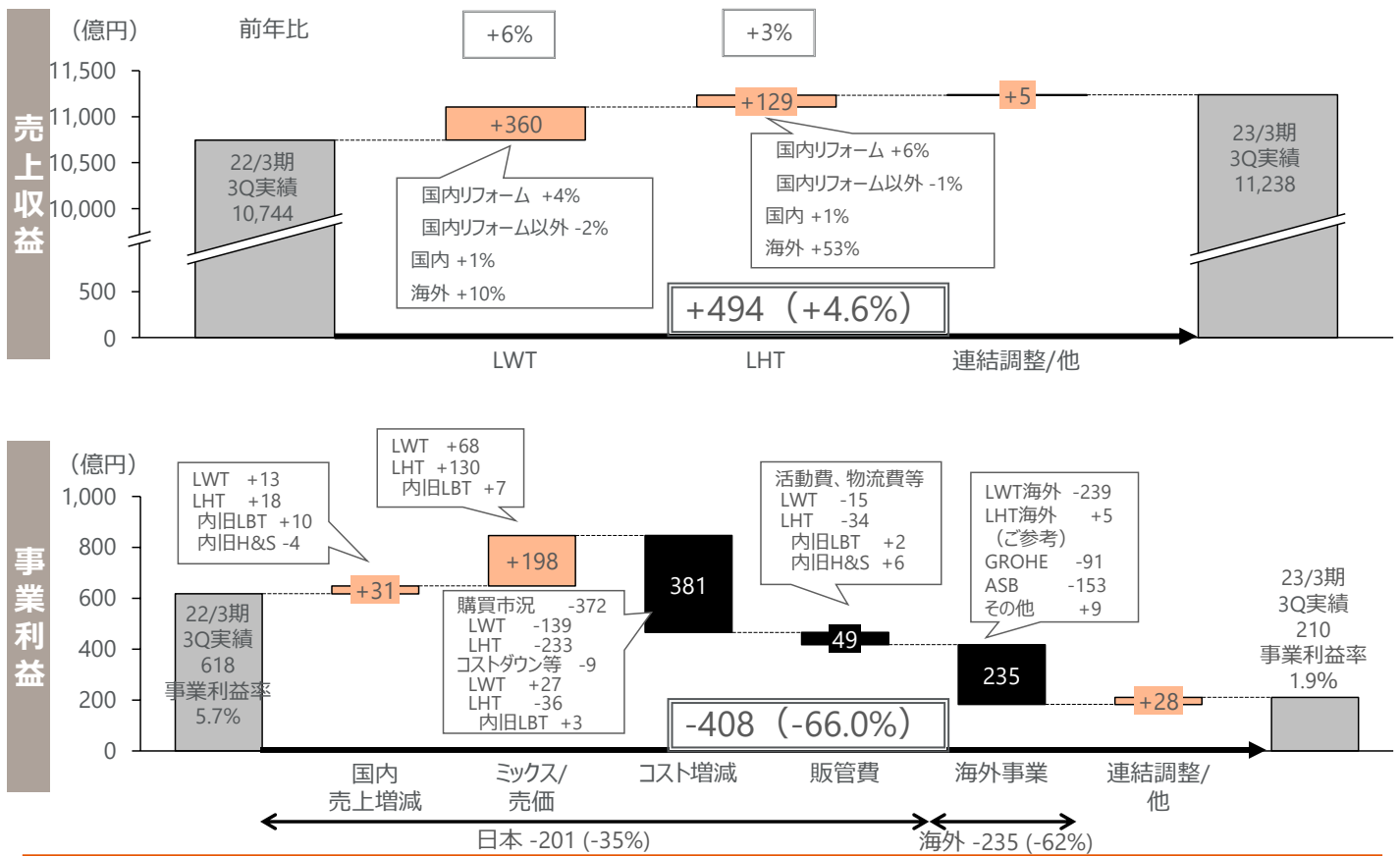
ブランド・ポートフォリオやグローバルな生産体制、先進技術を活かすことで、ポートフォリオ・ギャップを埋め、海外事業の成長を促進⁽¹⁾

	23/3期 第3四半期 9か月					23/3期 第3四半期 3か月				
	海外事業合計	アメリカ	欧州、中東、アフリカ地域	中国	アジア太平洋地域	海外事業合計	アメリカ	欧州、中東、アフリカ地域	中国	アジア太平洋地域
売上構成比										
水栓金具 (浴室)	43%	13%	66%	52%	39%	40%	12%	62%	50%	38%
衛生陶器等	38%	54%	21%	38%	57%	42%	56%	25%	38%	58%
水栓金具 (キッチン)	8%	4%	12%	6%	2%	7%	4%	12%	6%	2%
浴槽・シャワーシステム	7%	20%	0%	0%	1%	7%	20%	0%	0%	1%
その他	4%	9%	1%	4%	1%	4%	8%	1%	5%	1%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
売上伸び率										
水栓金具 (浴室)	-1%	-12%	+0%	-15%	+27%	-8%	-13%	-6%	-25%	+8%
衛生陶器等	-3%	-6%	+2%	-27%	+25%	+1%	-1%	+18%	-30%	+8%
水栓金具 (キッチン)	-14%	-24%	-11%	-22%	+2%	-20%	-27%	-17%	-26%	-14%
浴槽・シャワーシステム	+1%	+1%	-15%	-31%	+84%	+4%	+4%	-31%	-16%	+67%

LIXIL (1) LIXIL統合報告書2022 p.27-28「LIXIL Playbookの優先課題『ウォーター事業における海外事業の成長促進』」
https://ssl4.eir-parts.net/doc/5938/ir_material_for_fiscal_y26/119886/00.pdf#page=28

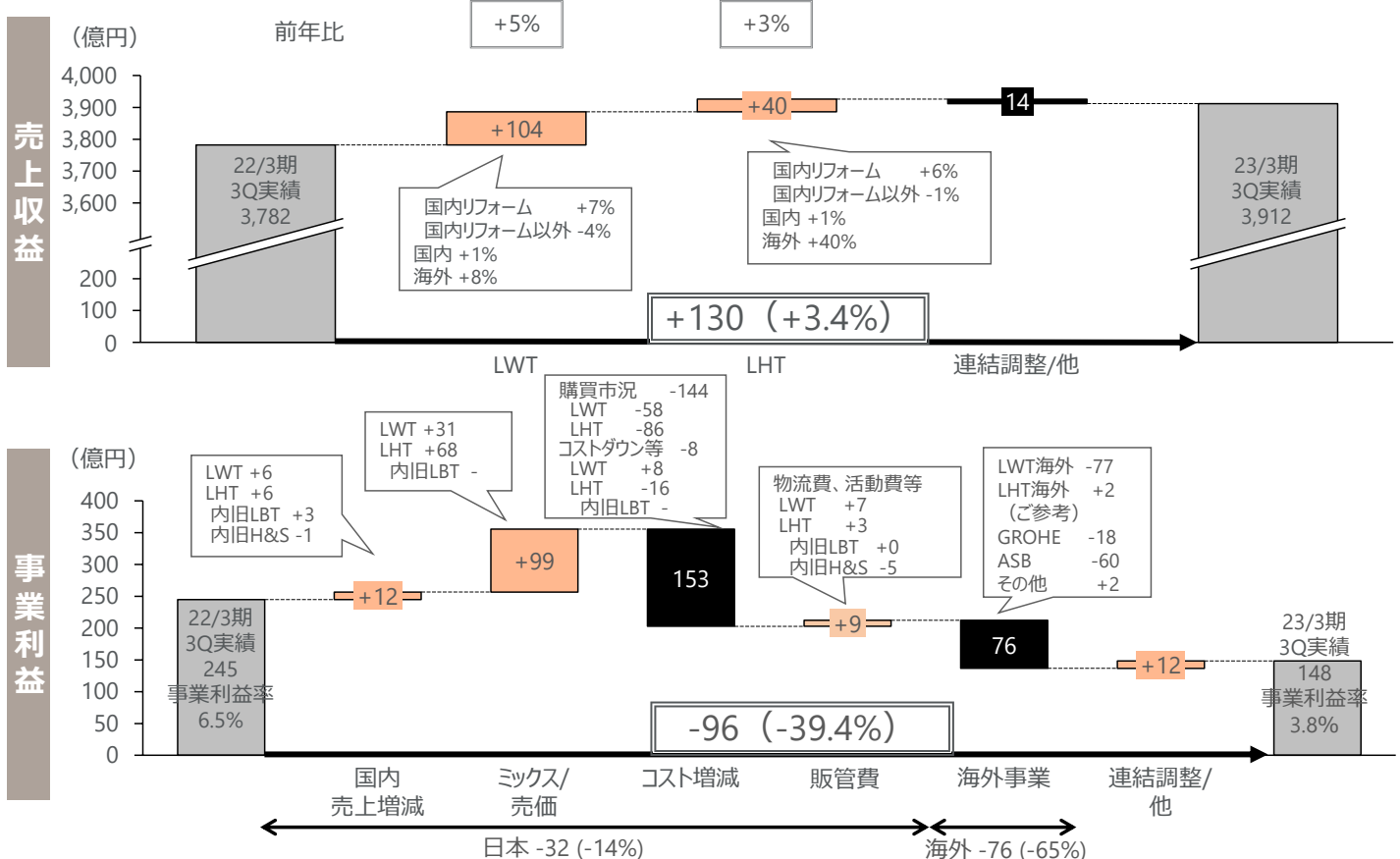
19

2023年3月期 第3四半期 (9ヵ月) 売上収益・事業利益の増減 (前年同期差)



LIXIL

2023年3月期 第3四半期 (3ヵ月) 売上収益・事業利益の増減 (前年同期差)



LIXIL

2023年3月期 第3四半期 その他収益・費用、金融収益・費用 内訳

(億円)	22/3期 3Q実績	23/3期 3Q実績	増減
売却目的で保有していた資産の処分益	24	53	+28
その他	31	35	+4
その他の収益	55	88	+33
有形固定資産処分損	11	11	+0
減損損失	18	13	-5
その他	45	32	-13
その他の費用	73	55	-18
受取利息	12	8	-4
受取配当金	16	13	-3
デリバティブ評価益	10	6	-3 (A)
その他	0	2	+2
金融収益	38	29	-8
支払利息	34	40	+7
為替差損	14	13	-1 (A)
その他	1	3	+2
金融費用	48	56	+8

(A)「デリバティブ評価益」は「為替差損」と両建てで表示されています。

23/3期 3Q実績	
デリバティブ 評価益	6
為替差損	-13
Net	-7 損

22/3期 3Q実績	
デリバティブ 評価益	10
為替差損	-14
Net	-4 損

LIXIL

22

セグメント別 実績及び通期業績予想

	(億円)	22/3期 第3四半期			23/3期 第3四半期				23/3期 通期修正予想 (10/31公表)			
		国内	海外	計	国内	海外	計	前年 同期比%	国内	海外	計	前期比 %
LWT	売上収益	3,123	3,349	6,472	3,155	3,677	6,832	+5.6%	4,350	5,320	9,670	+12.2%
	事業利益	269	376	645	224	137	360	-44.2%	305	275	580	-24.3%
	%	8.6%	11.2%	10.0%	7.1%	3.7%	5.3%	-4.7pt	7.0%	5.2%	6.0%	-2.9pt
LHT ⁽¹⁾	売上収益	4,282	132	4,414	4,341	202	4,543	+2.9%	5,850	220	6,070	+3.9%
	事業利益	303	2	305	148	7	155	-49.3%	310	5	315	-0.5%
	%	7.1%	1.6%	6.9%	3.4%	3.4%	3.4%	-3.5pt	5.3%	2.3%	5.2%	-0.2pt
連結調整 ・他 ⁽²⁾	売上収益			-142			-137	-			-140	-
	事業利益			-333			-305	-			-475	-
LIXIL ⁽²⁾	売上収益	7,406	3,480	10,744	7,496	3,879	11,238	+4.6%	10,200	5,540	15,600	+9.2%
	事業利益	573	378	618	372	143	210	-66.0%	615	280	420	-35.3%
	%	7.7%	10.9%	5.7%	5.0%	3.7%	1.9%	-3.9pt	6.0%	5.1%	2.7%	-1.8pt

LIXIL

(1) LHTのうち、複数の事業をグローバルに行っている会社業績の国内と海外の内訳を1Qから変更しており、それに伴い前年実績も更新
(2) 国内・海外の売上収益/事業利益の合計と「計」の金額の差は、連結調整・他の金額

23

主要海外子会社

ASB (ASD Holdings)	22/3期 3Q 実績	23/3期 3Q 実績	前年同期比	(百万米ドル)
為替レート(期中平均レート)	111.38	135.40	-	
売上収益	1,059	990	-7%	
事業利益	73	-53	-	
事業利益率	7%	-5%	-	

決算期	22/3期 期末残高	23/3期 3Q		期末残高
		償却額	その他 ⁽¹⁾	
為替レート (残高は期末レート、償却は期中平均レート)	122.39	135.40	-	132.70
のれん ⁽²⁾	227	-	26	253
無形資産 ⁽²⁾	200	-4	48	244

Grohe Group (グローエ)	22/3期 3Q 実績	23/3期 3Q 実績	前年同期比	(百万ユーロ)
為替レート(期中平均レート)	130.85	140.42	-	
売上収益	1,337	1,328	-1%	
事業利益	209	130	-38%	
事業利益率	16%	10%	-5.8pt	

決算期	22/3期 期末残高	23/3期 3Q		期末残高
		償却額	その他 ⁽¹⁾	
為替レート (残高は期末レート、償却は期中平均レート)	136.70	140.42	-	141.47
のれん ⁽²⁾	1,203	-	2	1,205
無形資産 ⁽²⁾	1,417	-9	-2	1,406

LIXIL

(1) 為替換算差額など

(2) のれん及びその他の無形資産とその評価については、2022年3月期 有価証券報告書 p.133-135「14. のれん及びその他の無形資産」に記載

https://ssl4.eir-parts.net/doc/5938/yuho_pdf/S100OB6V/00.pdf#page=133

24

（ご参考）事業・ESG関連トピックス

事業・ESG関連トピックス

ウォーター事業における 海外事業の成長促進

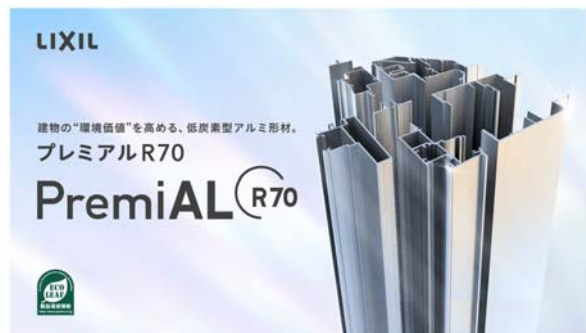
Bascoを買収、トータルでのバスルーム ソリューションの提供を実現⁽¹⁾



- アメリカでポートフォリオを拡大し、トータルで浴室・シャワー事業のソリューションの提供が可能に
- Bascoの特注シャワードアにおける優れたリードタイムと出荷能力がサプライチェーンの競争力向上に寄与
- 本買収によりLIXILはシャワードア分野で北米第4位のポジションを獲得

脱炭素・資源循環型社会への貢献

低炭素型アルミ型材「プレミアム (PremiAL)」シリーズを新展開⁽²⁾



- 原材料の70%にアルミリサイクル材を使用
- 第1弾商品として「プレミアムR70」をビル向け建材から展開
- 2031年3月期までに全商品でアルミリサイクル率100%目標。SCOPE 3削減目標30%（2019年3月期比）のうち、約3割の削減に寄与

LIXIL (1) ニュースリリース https://newsroom.lixil.com/20221214_basco (英語のみ)
(2) ニュースリリース https://newsroom.lixil.com/ja/20221215_01

26

事業・ESG関連トピックス

グローバルな衛生課題の解決への貢献

新たなパートナーシップ活動を展開



- GROHE「Energy for Life」キャンペーン⁽¹⁾
集金額：120万ユーロ(2021年)
効果：ナイジェリアで175万人以上、インドネシアでは25万人の衛生環境改善に貢献を見込む
- 日本「みんなにキレイをプロジェクト ～世界中にトイレと手洗いを～」⁽²⁾
集金額：165千ドル(2022年)
効果：ケニアの衛生課題の解決に活用

トランスフォーメーション（DX）促進により、 既存ビジネスの変革

誰にとっても使いやすいサービスの提供で 顧客志向を推進



- 「TOSTEM Digital Simulation」開設⁽³⁾
スマホやPCで、仮想空間の中でリアルに近い感覚で商品選定を実現
- オンラインショールームで文字起こしアプリ「AmiVoice ScribeAssist」を開始⁽⁴⁾
耳が不自由な方にも、円滑な商品相談を実現

LIXIL (1) ニュースリリース https://newsroom.lixil.com/ja/20221118_wtd2022
(2) ニュースリリース <https://newsroom.lixil.com/ja/2022101301>

(3) ニュースリリース https://newsroom.lixil.com/ja/20221026_01
(4) ニュースリリース https://newsroom.lixil.com/ja/20221201_01

27

外部評価

FTSE4Good Index Series

FTSE Blossom Japan Index

FTSE Russell社の「FTSE4Good Index Series」「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に選定（6年連続、2022年6月）



Dow Jones Sustainability World Index

S&P Global社の「DJSI World」の構成銘柄に選定（4年連続）。同時に、「DJSI Asia Pacific」の構成銘柄にも選定（6年連続）（2022年12月）



CDP「水セキュリティ」

水リスクに対応する多面的な取り組みにより、最高位Aランクに選定（2年連続、2022年12月）



MSCI日本株女性活躍指数(WIN)

MSCI社の「MSCI日本株女性活躍指数(WIN)」の構成銘柄に選定（6年連続、2022年6月）

2022 CONSTITUENT MSCI日本株女性活躍指数 (WIN)

Disclaimer
The inclusion of LIXIL Corporation in any MSCI index, and the use of MSCI logos, trademarks, service marks or index names herein, do not constitute a sponsorship, endorsement or promotion of LIXIL Corporation by MSCI or any of its affiliates. The MSCI indexes are the exclusive property of MSCI. MSCI and the MSCI index names and logos are trademarks or service marks of MSCI or its affiliates.

MSCI ESG Ratings

MSCI社の「ESG Ratings」がAからAAに、2年連続でランクアップ（2022年5月）



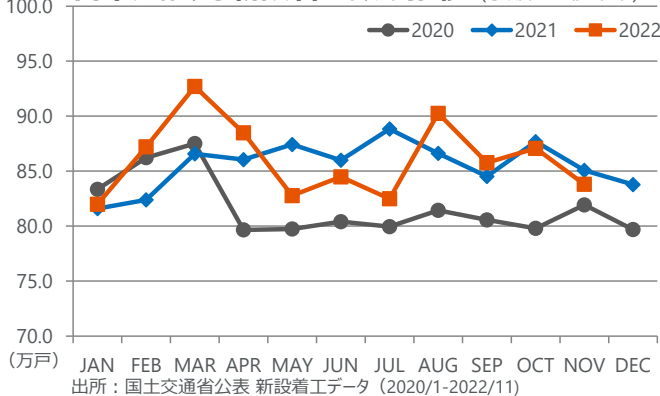
Disclaimer
The use by LIXIL Corporation of any MSCI ESG Research LLC or its affiliates ("MSCI") data, and the use of MSCI logos, trademarks, service marks or index names herein, do not constitute a sponsorship, endorsement, recommendation, or promotion of LIXIL Corporation by MSCI. MSCI services and data are the property of MSCI or its information providers, and are provided 'as-is' and without warranty. MSCI names and logos are trademarks or service marks of MSCI.

LIXIL

28

事業環境

日本における新設着工数の推移 (季節調整値年率)

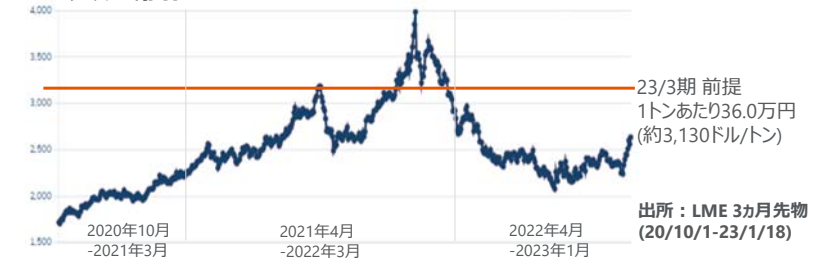


新築着工水準 (対前年比)

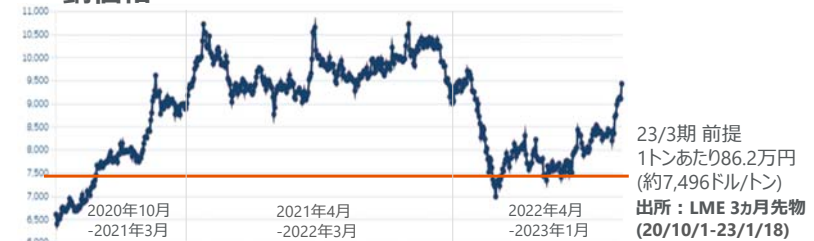
- 2022/1-9 : +1.0%
- 2022/1-11 : +0.5%

	2022年1月-11月 (11ヵ月)		2022年4月-11月 (8ヵ月)	
	戸数	前年比	戸数	前年比
総数	792,280	+0.5%	591,856	-0.9%
持家(1)	233,519	-11.2%	175,885	-12.5%
貸家	318,235	+7.5%	239,264	+5.6%
分譲マンション	100,081	+6.2%	72,665	+6.5%
分譲戸建(2)	134,015	+4.4%	98,983	+2.7%
戸建合計(1)+(2)	367,534	-6.1%	274,868	-7.5%

アルミ価格



銅価格



為替 (期中平均レート)	21/3期 実績	22/3期 実績	23/3期 計画前提
米ドル	106.17円	112.86円	115.0円 ⁽¹⁾
ユーロ	123.73円	131.01円	131.1円

原材料価格の 実績	21/3期 実績	22/3期 実績	23/3期 計画前提
アルミ価格 (購入ベース)	19.9万円/トン	30.5万円/トン	36.0万円/トン
銅価格	60.3万円/トン	86.8万円/トン	86.2万円/トン

LIXIL

(1) 米ドル23/3期計画 (下期) 前提：業績予想修正に伴い、2Qに当初前提 (115円/ドル) から150円/ドルに変更

29



この資料には、(株)LIXILの将来についての計画と予測の記述が含まれています。
これらの計画と予測は、リスクや不確定要素を含んだものであり、実際の業績は様々な重要な要素により
当社の計画・予測と大きく異なる結果となる可能性があります。

MAKE BETTER HOMES A REALITY FOR EVERYONE, EVERYWHERE
世界中の誰もが願う、豊かで快適な住まいの実現